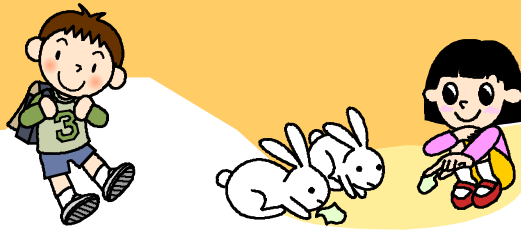


心豊かに学び ともに未来のふるさとを拓く子ども



考えてみませんか？ 子どもの学力！！

函館市が実施している標準学力検査や文部科学省による「全国学力・学習状況調査」の結果によると、本市の子どもたちの学力は、全国平均と比較してやや低い傾向にあり、課題のあることがわかりました。

こうした結果を踏まえ、各学校では、学校ごとの学力向上プランを作成し、子どもたちの学習意欲を高め、基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得させ、それらを活用して思考力や判断力などを育成するための授業づくり、地域人材の活用、体験を重視した学習活動や探究活動の推進、朝読書など読書活動の充実など、学校や地域の特色を生かしながら、学力向上の取り組みを進めております。

各ご家庭では、望ましい生活習慣や学習習慣づくりに向け、本リーフレットを参考に、お子さんと生活の仕方を見直したり、家庭学習や読書の仕方などを工夫していただければ幸いです。

明るい笑顔、希望に満ちた笑い声、真理を求め輝くまなざし、無限の可能性を秘めた函館の子どもたちは、一人一人かけがえのない存在です。この子どもたちを自立した個人として成長させることは、私たち大人の使命です。

子どもの生活をしっかりと見つめ、学校や家庭・地域がそれぞれの役割を果たしながら、知・徳・体のバランスのとれた学びや体験の場を作っていきたいものです。



平成21年1月

函館市教育委員会

函館市学力向上プロジェクト推進委員会



函館市では、子どもたちの学力向上を目指し、「函館市学力向上プロジェクト推進委員会」を組織し、学力検査の結果の分析をもとに、具体的な取り組みを提言しています。

早寝・早起き・朝ごはん!!

生活リズムは学力向上の第1歩です

決まった時刻に寝起きすること、食事をとること、勉強すること、テレビやゲームの時間を決めることなど、生活のリズムを整えることは、体調管理や学習時間の確保などにつながるとともに、時間を有意義に使うなど、より充実した生活を送る基本となります。また、家の手伝いをすることは、家族の一員としての自覚を育てる上で大切です。

「朝食を毎日食べている」

小学校93.6%(全国95.4%) 中学校89.0%(全国91.9%)

「テレビを見たりゲームをする時間などのルールを家の人と決めている」

小学校42.0%(全国48.2%) 中学校88.9%(全国91.6%)

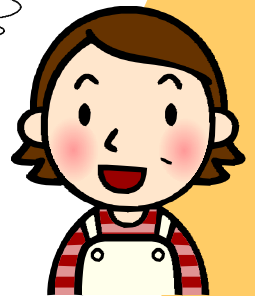
「食事の時、テレビを見ないようにしている」

小学校15.6%(全国19.2%) 中学校13.1%(全国16.2%)

Step1 朝食をしっかりとる!!

朝食を食べていると回答している小学校6年生は93.6%、中学校3年生は89.0%で、いずれも全国平均を下回っています。また、朝食を摂取している子どものほうが学力調査の正答率が高い傾向が見られます。さらに、成長期にある子どもの脳の発達のためには、バランスのとれた栄養を摂取することが大切だとも言われています。学ぶための土台として、しっかりと朝食をとりましょう。

わが家の場合
・家族の一員として何か家事に参加させること。わが家ではトイレ掃除を一週間交代で二人の子どもが担当しています。



Step2 しっかりと寝る!!

睡眠不足は授業への集中力を減退させるばかりでなく、体内時計が狂い、通常できることもできなくなることがあるとも言われています。

心と頭と身体がすっきりした状態になるよう、早寝・早起きを習慣づけるなど、規則正しい生活リズムを維持することが大切です。

Step3 テレビやゲーム、携帯電話・パソコンはルールを決めて!!

文部科学省の調査によれば、携帯電話、テレビやゲーム、パソコンを使用する時間が長いほど、

就寝時刻が遅くなる

他者と喜びを分かち合える者の割合が少ない

疲れやすい者の割合が多い

との結果が示されています。

家庭でしっかり使い方などを約束し、保護者の管理の下、使用するよう心がけましょう。



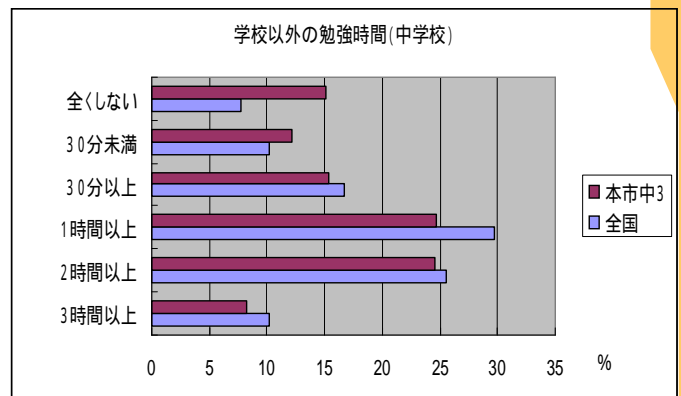
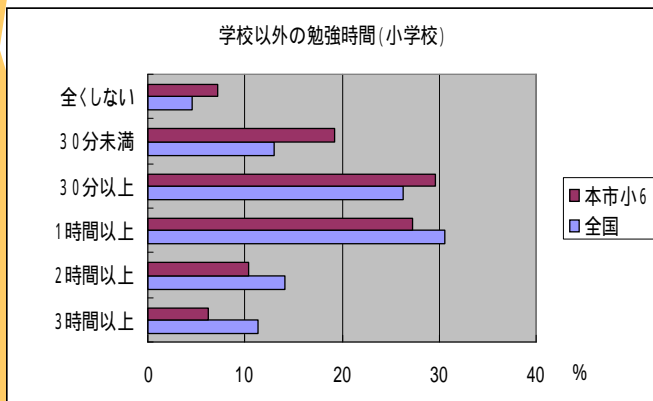
家での勉強は学年×10分以上！！

学習習慣の定着は学力向上の第2歩です

学校での授業と家庭での学習は、どちらも大切です。

調査によると、家庭学習を毎日続けている子どもの学力は高い傾向にあります。

しかし、下のデータからわかるように、函館の子どもたちは、学校以外に勉強する時間が全国平均に比べ、短いことがわかります。



「家で学校の宿題をしている」

小学校90.2%(全国95.2%) 中学校80.0%(全国81.4%)

「学校以外に平日、2時間以上勉強している」

小学校16.6%(全国25.5%) 中学校32.7%(全国35.7%)

「学校が休みの日に3時間以上勉強している」

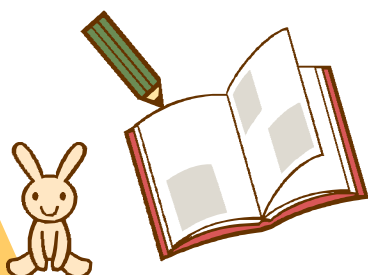
小学校5.9%(全国11.4%) 中学校10.7%(全国14.9%)

家庭での学習は、学校で学んだことの一層深めたり、次の日の学習に対する自信を高めたり、自分から考えたり、調べたりする態度が身につくなどの効果が期待できます。

学校の勉強の復習や予習を中心に時間を決めて取り組むほか、読書、音読や辞典での調べ学習、日記、新聞など、自主学習を工夫して進めてみましょう。

家庭学習の

ポイントはこれだ！



きまった時間に毎日コツコツやる

集中する！（「ながら勉強」をしない）

部屋の片付けや学習道具などの整理整頓をする

正しい姿勢で机に座る

鉛筆は正しい持ち方で、ていねいに書く

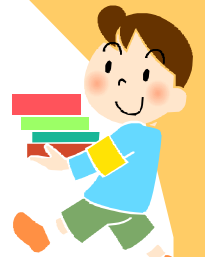
わからないときは教科書を見たり、調べたりする

読書は生きる力を育むビタミン剤 !!

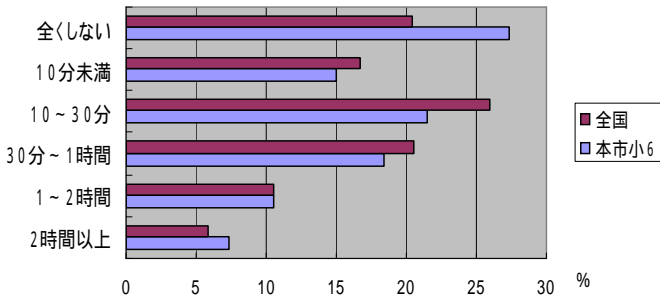
望ましい読書習慣は学力向上の第3歩です

読書は、子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力や理解力を高め、想像力を豊かにし、人生をよりよく生きていくために、欠くことのできないものです。

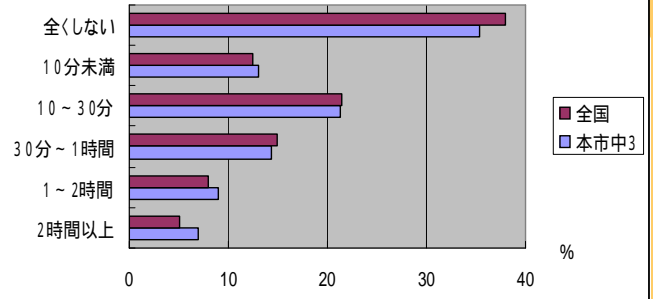
調査によると、普段から読書をする習慣が身についているお子さんの学力は高い傾向にあることがわかりました。



1日の読書時間(小学校)



1日の読書時間(中学校)



各学校では、朝読書や読み聞かせボランティアの活用など様々な読書活動を進めており、函館の子どもたちは全国平均と比較すると、読書が好きな傾向にありますが、家で全く読書をしない子どもも少なくありません。ご家庭でも、読書に親しむ時間をつくり、読書の習慣化に取り組んでみませんか。

ヒント!

家庭学習の

小学校低学年

ドリル(漢字, 計算など)
音読 読書 日記

小学校中学年

ドリル(漢字, 計算など)
音読 読書 日記
国語辞典で意味調べ
興味あることを調べて新聞づくり
ローマ字で文づくり

小学校高学年

テスト勉強(復習) 予習
音読 読書 日記
国語辞典で意味調べ,
漢字辞典で部首, 熟語調べ
興味あることを調べて新聞づくり
ドリル(漢字, 計算など)
ローマ字で文づくり

中学1・2年生

授業の予習・復習 読書
定期テストに向けた学習

中学3年生

授業の予習・復習 読書
定期テストに向けた学習
進路に向けて3年間の総復習

学習と生活のチェックシート

当てはまる所(1~5)に をつけて、点数の合計を出しましょう。

	よくできている	ふつう	できていない
決まった時刻に起きたり寝たりしている。	5	4	3 - 2 - 1
朝ご飯はしっかり食べている。	5	4	3 - 2 - 1
家で勉強する時間をとっている。	5	4	3 - 2 - 1
学校の勉強の予習・復習をしている。	5	4	3 - 2 - 1
家で読書をする時間をとっている。	5	4	3 - 2 - 1

21~25点

とてもよく努力しているお子さんです。温かい励ましやほめ言葉を忘れないように。

11~20点

努力している所はほめながら、必要なアドバイスをすることで、さらにやる気がアップします。

5~10点

親子で取り組んだり、親がお手本を示したりして、具体的な取り組み方を教えてあげることが大切。

日常の様子を振り返り、もっとがんばりたいところなど、具体的な目標を持たせながら、取り組ませてあげましょう。